

単元名 **ともだち 見つけた！(鑑賞)**配当時間 **4時間**

単元の目標 (1) 見たりかいたりして、顔に見える形に気付くことができる。
 (2) 顔に見える形の面白さを味わい、いろいろな形や色などを捉えながら、見方や感じ方を広げることができる。
 (3) 顔に見える形を見付けることを楽しもうとする。

標準的な展開例

02080201_001

【準備等】 カラー工作用紙、テープの等の芯、紐やリボン、色紙、カラーペン、ホチキス、接着剤、セロハンテープ、画用紙 など

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～2 見方を変えることで顔に見える形があることに気づき「友達」を見付けることに興味をもつ。 ○教科書を参考にし、活動の内容に見通しをもつ。</p> <p>★身の回りをよく見て、隠れている「友達」を見付けよう ○「友達」を見付けるための手作りカメラをつくる。 ・カラー工作用紙を半分に折る。 ・ホチキスで両サイドを留めて、紙が入る袋状にする。 ・シャッターボタンを付けたり、レンズをつくったりして飾り付ける。 ・肩に掛けられるよう紐を付ける。</p> <p>3～4 見付けた「友達」を基に、材料や用具を工夫して絵に表す。 ○カメラにフィルム（友達発見カード）を入れて準備をする。</p> <p>○学校に隠れている「友達」を見付けに行く。 ・消火栓にいるよ。 ・水道にもいるね。 ・扇風機も「友達」に見えるよ。 ・運動場にも「友達」がいっぱいだよ。</p> <p>○見付けた「友達」にカメラを向けて、どの位置から撮るかを考える。 ・逆さから見たら「友達」が現れたよ。 ・少し下がって撮ろう。</p> <p>○用意した描画材でかき、名前を付ける。</p> <p>○見付けた「友達」の楽しさや面白さを伝え合う。 ・なかなか見付からないところにいたよ。 ・この色がかわいいんだよ。 ・目もいろいろな形があるんだね。 ・私は〇〇に似ていると思ったけど、友達は△に似ているって。面白いね。</p>	<p>・教科書1・2下 P54, 55</p> <p>・教科書P.54「こんなえ本があるよ」から「ふゆめがっしょうだん」を読み聞かせしてもよい。</p> <p>・カメラに入れる画用紙（友達発見カード）を用意し、フィルムとしてカメラをに入れることを提案しておく。</p> <p>・校内の安全面や他クラスへの配慮を指導する 入れる教室や場所を示し、実態に応じて、触ることができないものなどを指導する。 【評】学習活動を通して、顔に見える形を見付けることを楽しむ「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>・カメラで写真を撮るように、どの位置から撮ると、「友達」の特徴が写るか探ることを提案する。</p> <p>・カメラに入れておいた友達発見カードに、見付けた「友達」の顔を絵に表すよう提案する</p> <p>・特徴を生かした形や色を考えて表すように促す。</p> <p>・児童がどのような面白さを見付けているのか尋ねながら、教師も自分のカメラを持ち、児童の視線で見て、感じたよさを伝えるようにする。</p> <p>・最後に特徴や名前を書くことを提案する。 【評】作品を通して、見付けた「友達」をどのように表すか考え、工夫して表す「知識・技能」を評価する。</p> <p>・見付けた所は同じなのに、それぞれ違う顔の表現になった児童や、見方を変えて見た児童を取り上げて、感じ方の違いの面白さに気付かせる。 【評】学習活動を通して、友達の見付けた「友達」の面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げる「思考・判断・表現」を評価する</p>

【 備 考 】